

平成29年度 職員提案応募用紙

受理番号 平29-4

標 題	人事評価でプラス評価された職員が在籍する課とその理由を全庁的に公表	
提案を総括すべき課	人事課	
改善前		改善後
<p>現状の人事評価制度は、自己評価⇒第一次評価⇒第二次評価⇒最終評価⇒所属長によるフィードバックといった一連の流れがあり、75点以上の評価を受けた職員は期末・勤勉手当においてプラス査定がされている。</p> <p>現在は、この75点以上の評価された職員が、誰なのか、また、どのような理由でプラス査定がされているのかは公表されていない。</p> <p>民間企業においては、良い成績を上げた人や組織が表彰される企業もあることから本市においても検討をすべきである。</p>		<p>最終評価でプラス査定をされた職員が在籍している部課及びその職員がプラス査定をされた理由を一覧にして全庁的に公表する。さらに、階級別に何人がプラス査定をされているかを公表する。</p> <p>また、階級別に表彰する制度などの創設も検討する。</p>
改善効果		
<p>人事評価において、誰がどのような理由でプラス査定をされているかは職員にとっては関心がある事柄の一つであると思う。全庁的に公表されることで、人事評価制度自体の透明性が図られ、さらには同年代、同世代の人たちがプラス査定をされている事実を知ることによって「俺も」「私も」というモチベーション向上が期待される。</p>		

※写真等の添付可